

日本学士院

第六十回公開講演会

【講演一】

「それでも制度は変わる：
経済制度の設計と選択」



日本学士院会員
早稲田大学名誉フェロー
一橋大学名誉教授

すずむら こうたろう

講師 **鈴木 興太郎**

◆司会 竹内 啓 会員



【講演二】

「20 億年前に誕生した細胞から
あなたまで、そして未来へ」

－宇宙誕生は望遠鏡で細胞誕生は顕微鏡で解く－

くろいわ つねよし

講師 **黒岩 常祥**

◆司会 大村 智 会員

日本学士院会員
立教大学理学部特定課題研究員
東京大学名誉教授

開催日 平成 26 年 5 月 24 日 (土)
時 間 開場 12 時 30 分 開演 13 時 16 時 10 分終了
(講演は質疑を含めそれぞれ 80 分程度を予定しています)
会 場 山梨県立図書館 1 階 イベントスペース
〒400-0024 山梨県甲府市北口 2 丁目 8 番 1 号
共 催 山梨大学、山梨科学アカデミー
後 援 山梨県教育委員会、山梨学院大学、
山日・YBS グループ

事前申込制・先着順 ※お申込方法は裏面をご覧ください。

お問合せ先

日本学士院公開講演会係 〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-32

TEL : 03-3822-2101 FAX : 03-3822-2105 WEB : <http://www.japan-acad.go.jp/>

入場無料

日本学士院 第60回 公開講演会

共催：山梨大学
山梨科学アカデミー
後援：山梨県教育委員会
山梨学院大学
山日・YBSグループ

日本学士院では、広く一般の方々を対象に、本院の活動を理解してもらうことを目的として、会員を講師に毎年春・秋2回講演会を実施しています。春季は全国各地、秋季は上野の本院会館で開催し、専門分野の異なる講師により研究成果を社会に分かりやすく発信しています。今回は山梨大学、山梨科学アカデミーの協力を得て、初めて山梨で開催することになりました。

日本学士院には各分野で高い業績を挙げた研究者が多数所属しています。本院会員のお話を聞いていただけるこの機会に、たくさんの方からのお申込を心よりお待ちしております。

講演1

それでも制度は変わる：経済制度の設計と選択

In Search for Better Institutions:
Deliberate Design and Social Choice of Economic Institutions

すずむらこうたろう
鈴村興太郎

【講師プロフィール】

一橋大学経済学部卒業。同大学経済研究所教授、日本経済学会会長等を歴任。「アローの一般可能性定理」(民主的な方法による社会の合理的な選択の不可能性)の問題を克服する解決策を提示した。「厚生経済学」、とりわけ「社会的選択理論」に関し日本を代表する理論経済学者として国際的に活躍している。



司会 会員 竹内 啓

我々の経済生活は、様々な制度的仕組みによって幾重にも取り巻かれている。国境を越える経済取引は、GATT/WTO 協定を具体化する制度によって規制されているし、国内市場での企業間競争も、公平な競争のルールを規定して、違法な競争行動を排除する競争政策によって規制されている。これらの制度は、自由な経済活動を拘束する固定的な制約であるように見えるが、実は理性的な設計と民主的な選択によって、「それでも制度は変わる」のである。この講演は、経済制度を我々の経済活動を外部から制約する《与件》ではなく、理性的な設計と民主的な選択の対象と考える経済学を平易に解説する。制度を《変数》とする経済学の誕生の背景、制度の設計と選択の経済学が取り扱う様々な問題、このような研究と我々の実際の経済生活との関係などを説明してみたい。

講演2

20 億年前に誕生した細胞からあなたまで、そして未来へ

ー宇宙誕生は望遠鏡で細胞誕生は顕微鏡で解くー

An Eukaryotic Cell Born 2 Billion Years Ago Evolved to You, and to Future
- Universe Birth Drama Captured by Telescope, and the Cell Birth by Microscope -

くろいわつねよし
黒岩常祥

【講師プロフィール】

東京大学大学院博士課程修了。岡山大学、基礎生物学研究所、東京大学、立教大学教授等を歴任。生命活動に必要な細胞の小器官(ミトコンドリア・葉緑体)が分裂装置を使って分裂・増殖すること、及びこれらの遺伝(母性)が受精直後、父親由来遺伝子の分解で起こること等を発見し、その分子機構を解明した。このために新型蛍光顕微鏡の開発(市販)、ゲノムの100%解読等の研究も行った。



司会 会員 大村 智

宇宙は望遠鏡等の研究により 127 億年前に、そして遺伝子(DNA)を持った生命体は 40 億年前に誕生したと考えられている。この原始生物(細菌)は DNA 情報を増やしながら 20 億年前に我々の細胞の「基」となる真核細胞(生物)へと大きく変換し、更に多細胞生物へと進化して全世界へと拡散していった。従って生物は皆 40 億年の歴史をもち、その情報は DNA の系(ゲノム)に書かれている。つまり生命史はゲノム情報を解読することで解けるはずである。

2007 年、演者らは原始生物“シズン”で、世界ではじめて真核生物のゲノムの 100% 解読に成功した。この情報の利用と顕微鏡観察により、20 億年前の細胞誕生の謎の解明が進んだ。更にこれらの基礎研究は医療、農業、エネルギー問題の解決等未来を切り拓く鍵となることが期待されている。

お申込方法(定員 200 名・先着順) ※事前にお申込が必要です

e-mail、ファックスまたは往復はがきのいずれかの方法で住所、氏名(フリガナ)、電話番号、メールアドレス等の連絡先を記載して、下記の連絡先にお送りください。お席に限りがございますのでお申込はお早めをお願いいたします。

◎本院ウェブサイト <http://www.japan-acad.go.jp/> からもお申込できます。

お申込・お問合せ先

日本学士院 公開講演会係 〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-32

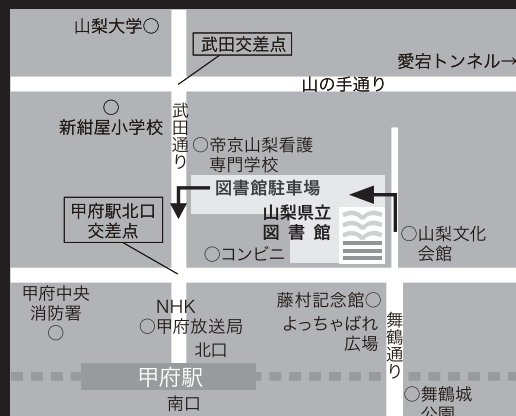
TEL: 03-3822-2101 FAX: 03-3822-2105 e-mail: kouenkai@japan-acad.go.jp

WEB: <http://www.japan-acad.go.jp/>

交通・会場ご案内

電車：JR 甲府駅下車、北口の歩行者専用道を利用して、徒歩 3 分

お車：中央自動車道「甲府・昭和 IC」より 1 5 分



*専用駐車場(153 台)があります。本講演会参加者は駐車無料となりますが、手続きが必要ですので、当日受付にお申出ください。(県立図書館以外の駐車場は有料となります)